



全国酸素部会新聞

全日本建設交運一般労働組合

発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町1 2番



TEL 072-276-4320

メール zenkoku.sanso@gmail.com

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

全国酸素部会第41回総会



2023年9月17日(日)PLP会館にて、全国酸素部会第41回総会が開催されました。新型コロナウイルスが5類感染症に移行したということで特に規制することなく、全国から43名の仲間が集まりました。

議長には関東マルエスの伊藤さん、大田貨物の長谷川さんが選出され総会が始まりました。

はじめに相澤部会長より今の情勢報告、直近にある2024年問題、働き方改革のお話があり、各支部分会で議論されていた案や意見を出し合ってより良い全国酸素部会の方針が決定できることをお願いしたいと大会の挨拶がありました。

来賓としてお越しいただいた前部会長の米田氏、全国トラック部会事務局長の鈴木氏から共に闘う仲間として激励の挨拶をいただきました。

その後、村上事務局長から2023年度経過報告と2024年度方針案の提案があり、各職場報告として、大陽液送・穀谷氏による新入組合員・中石氏をおもしろおかしく笑いをまじえて紹介し、その後は真面目に”ほんとに真面目に”職場の報告として命の大切さと、安全を最優先として労使で2か月に1度安全管理をしようと話しあう取り組みをはじめました。

大田貨物・長谷川氏より大阪高裁での偽装請負裁判の判決報告、最高裁への上告受理の申し立てを決定したということで今後支援の協力をお願いしますと報告がありました。

テーエス支部・大江氏より、テーエス支部定期大会にあわせ前日の10月28日(土)に、労働組合の初級編として2024年問題について弁護士の先生から見解をふまえて学習会を計画しているということでの参加要請がありました。



大陽日酸連絡会では、寿運送・吉川氏より人員不足、新しく人を入れない、組合員の減少、残業時間が120~140時間を超えている職場もあり、このままいけば働き方改革により給料は下がると思われるので2024年問題の中身をもっと知り、今後会社はどういった対策をするのか知り、今後の交渉につなげる必要があるとの報告がありました。

ALJ連絡会では、テーエス支部・小林氏より仕事量の方は少しずつ増えつつあるがまだ安定しているとは言えない現状。組織

拡大では新加入・定年退職者・脱退者で増えたところ減ったところがあり組織数として現状維持と報告がありました。

前事務局長・鷹巣氏より「大田貨物の裁判の動向として見えるのはメーカーによる労働組合の弱体化をしてきている手段の一つだと思われる、今後最高裁での勝利を勝ち取るため関西だけではなく全国の皆さんの協力をお願いします。」とあらためて支援協力のお願がありました。

最後は相澤部会長のガンバロー三唱で締めくくられました。

「一日も早いすべての争議の早期勝利に向けて職場と地域から全国の力を結集し、共闘を助け、全力をあげてたたかう。」

(特別決議の言葉を引用)

寿運送分会 宮川大輔



高压ガス保安講習会

2023年9月17日(日)13時30分より高压ガス保安講習会がPLP会館にて開催されました。コロナの影響などで開催を断念していましたが、今回は5年ぶりの開催となり42名の仲間が参加しました。

講師として経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部保安課の福田様、来賓として日本産業・医療ガス協会の前田様に参加して頂きました。

講習会では福田様より「高压ガス保安行政の動向について」事事故事例や様々な取り組み等をお話頂き、あらためて酸素・高压ガスの怖さを実感し、今後の業務をおこなっていくうえでの危険に対する意識にも活かせる講習会でした。

講習会に参加できなかった職場の仲間にも講習会の内容を説明し、今後も職場全体で初心を忘れず事故の無いように安全運転・安全作業を心がけたいと思います。

イワサワ分会 勝井秀樹



日本産業・医療ガス協会の前田様

日本エア・リキード連絡協議会 (ALJ連絡会) 第16回総会



2023年9月16日(土)テーエス、イワサワ、マルエス、エアケミより9名が出席し、第16回連絡会総会が行われました。総会では、工業ガス業界の市場動向、運輸業界での2024年問題や現在のトラック労働者の環境などについて学習し、ALJにおける各地域および各輸送会社の現状報告をおこない2024年度の具体的な運動方針を確立しました。

私たち連絡会はこれまで通り一貫して「安全・安心」な労働環境の構築を目指し運動を継続しますが、荷主の変化には敏感に対応していかなければなりません。そのためには連絡会会員同士の情報交換が重要な課題となります。

ALJ連絡会は、労働組合の枠を超えたALJ関連で働く全ての労働者の処遇改善を目的としてこの間とくみをすすめてきました、そのためには会員の拡大は急務の課題です。同関連で働く全ての労働者を視野にいれたとくみをすすめていくことが求められます、会員拡大につながるように頑張っていきます。

テーエス支部尼崎分会 木田英樹



大陽日酸連絡会

2023年9月16日(土)、大陽日酸連絡会が大阪国労会館で10職場20名で開催されました。今回はコロナウィルスの5類移行に伴い、連絡会加盟職場の欠席は無く、久しぶりに全職場が集まり開催することができました。各職場からの現状報告があり職場での安全対策や再雇用の賃金、労働条件などについて話をしました。大田貨物からは偽装請負裁判の不当判決について報告があり、やはりこの不当判決には大陽日酸連絡会が一丸となり、公正公平な判決を求めて一致団



結して頑張っていくことを決定しました。2024年問題についても、労働時間の減少に伴う賃金の減少を防ぐ賃上げの獲得を目指すこと。組織拡大に向けた取り組みをおこない、1人でも多くの未組織の方に声をかけ組織拡大に繋げていくことを連絡会としての目標としました。

今回、全職場の集まった連絡会の必要性をあらためて実感しました。来年度も必ず全職場が参加できる連絡会を開催しましょう。

日酸運輸分会 須貝隆

全国酸素部会の前部会長米田さん、顧問の鷹巣さんの慰労祝賀会

9月16日(土)建交労全国酸素部会の前部会長米田さん、顧問の鷹巣さんの慰労祝賀会に参加させていただきました。

当日は朝から全国酸素部会の幹事会、午後からは各メーカーの連絡会を国労会館で行い、終了後に宿泊先であるアパホテルのレストランにてお二人の慰労祝賀会が開催されました。

全国の酸素の仲間が集い、相澤部会長の挨拶で始まり、米田さん、鷹巣さんと挨拶が続きました。その中でお二人とも、大田貨物班の争議に触れて頂き、全国酸素部会一致団結し共に戦っていかなければいけないと仰って下さいました。

その後、皆で楽しくお酒を酌み交わし、お二人との思い出話や全国酸素部会の今後についてなど語り交流を深めました。

ビンゴ大会では皆お酒も入り「リーチ!!」「ビンゴ!!」と大いに盛り上がり、終始みんな笑顔で楽しい時間を過ごさせて頂きました。



大陽液送分会大田貨物班 長谷川達三

